

会員ニュース

2018. 11 (新-92号)
日本電気管理技術者協会
事務局編集

今年、気を揉まされた「木枯らし1号」結果的には遂に吹くことはなく、なんと39年振りの記録とのことでした。

これより本格的な寒さがつのります。皆様におかれましては、一層の体調管理にてお元気でお過ごしいただきますようお願い申し上げます。

さて、「木枯らし1号」はなかったものの、「Gone with the Wind」とばかりにゴーンは風と共に去ってしまいました。それにしても、使い切れない程の金があってもなあ〜！と想う事務局より「会員ニュース(92号)」をお届けします。



(2018年11月、豊島区 青空に映える山茶花の満開)

1. 11月7日、電安課のHPに「電気事故速報値を更新しました」が掲載されました。

恒例の「電気事故速報値(10月31日時点)」の更新です。幸いなことに管内での感電死亡事故は8月以降発生していないようです。

年末年始の繁忙期、皆様におかれましては「ご安全に！」業務の遂行をお願い申し上げます。

詳細は、別紙資料「電気事故速報値(10月31日時点)」をご参照ください。

2. 11月19日、同HPに「平成30年度PCB廃棄物の適正な処理に関する説明会について」が掲載されました。

ポリ塩化ビフェニルは、人の健康及び生活環境に係る被害を生ずるおそれがある物質であることから、PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法(PCB特措法)に基づき、定められた期限までに適正に処分することとされています。

特に高濃度PCB廃棄物は、地域ごとに定められた処分期間内に必ず処分しなければならず、使用中の変圧器・コンデンサー及び安定器等についても処分期間内に使用を終え、処分する必要があります。処分に当たっては、中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)に処理委託を行わなければなりません。

注) 東京事業エリアでは、変圧器・コンデンサーは2022年3月31日まで、安定器及び汚染物等は2023年3月31日までに処分しなければなりません。

低濃度PCB廃棄物についても、2027年3月末までに、保管事業者が自ら処分し、又は処分を他人に委託しなければなりません。

低濃度PCB廃棄物は、環境大臣が認定する無害化処理認定施設等での処分が行われており、処理事業者の増加による処理体制の充実、処理方法の多様化、処理料金の低減に向けた取組を進めております。

このようなPCB廃棄物の適正な処理促進に向けた国の制作やこれまでの掘り起こし・発見事例など最新の情報を広く紹介します。

とのことです。

PCB廃棄物については処分期間が限られており、最終期日がいよいよ迫ってまいりました。皆様、是非とも説明会に参加し、処理の進め方をご検討ください。

なお、説明会参加申込は、(<http://web.apllon.nat.co.jp/pcb30/>)から、資料等の情報は、環境省PCB早期処理情報サイト (<http://pcb-soukishori.env.go.jp/>)をご参照ください。

事務局の年末年始休は 2018年12月29日(日)～2019年1月6日(日)となります。

なお、年内の書類申請の最終受付は 2018年12月25日(火)までです。
お急ぎの申請書類は、お早めにご手配ください。

緊急連絡先としては、下記の協会携帯及びメールアドレスをご利用ください。

<p>緊急連絡先 事務局携帯 080-3393-2438 E-mail:honbu@nichidenkyou.or.jp</p>

※ 来年も2018年1月23日(水) 14:30開場 15:00開始にて
はなの舞(池袋西口公園店)にて「ささやかな新年会」を開きます。

関東東北産業保安監督部管内自家用電気工作物電気事故速報値

平成30年10月31日時点

平成29年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	感電・アーク等負傷	0 (0)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	4 (4)	1 (3)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	16 (18)
電気火災		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
停電波及		10	6	3	9	8	12	8	9	4	8	5	4	86
主要電気工作物破損等		2	0	1	1	6	1	6	3	3	2	1	1	27
発電支障		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
件数		12	8	8	10	18	14	15	13	9	12	7	6	132

平成30年度

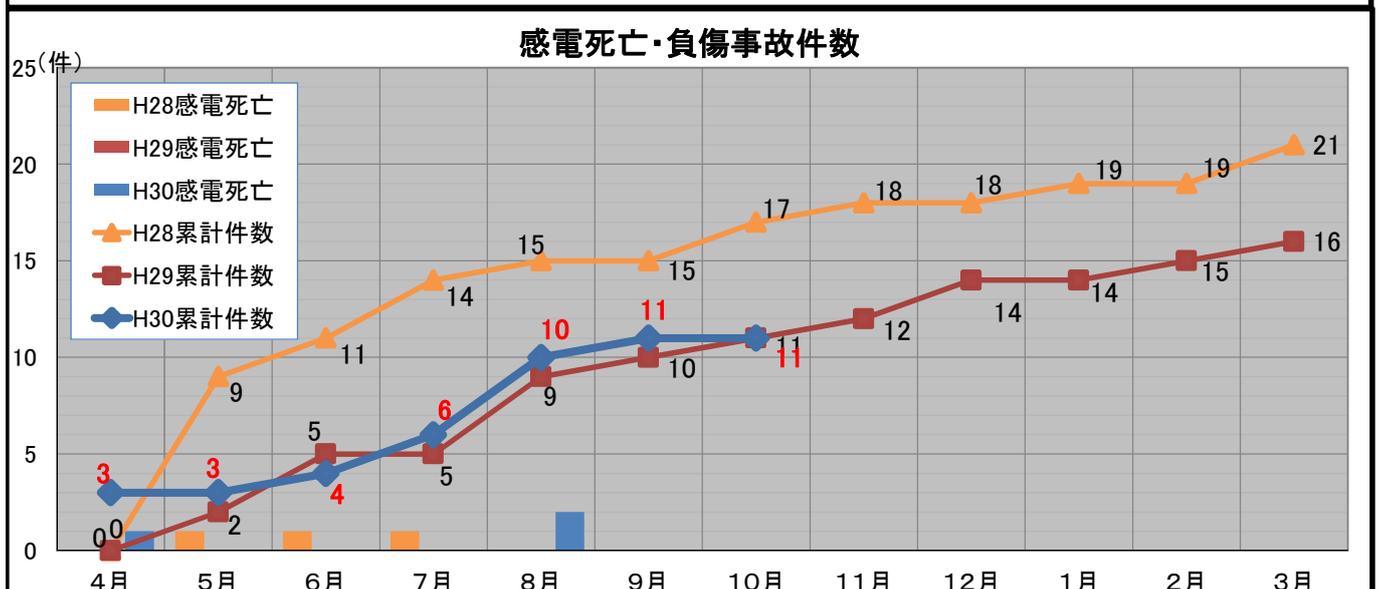
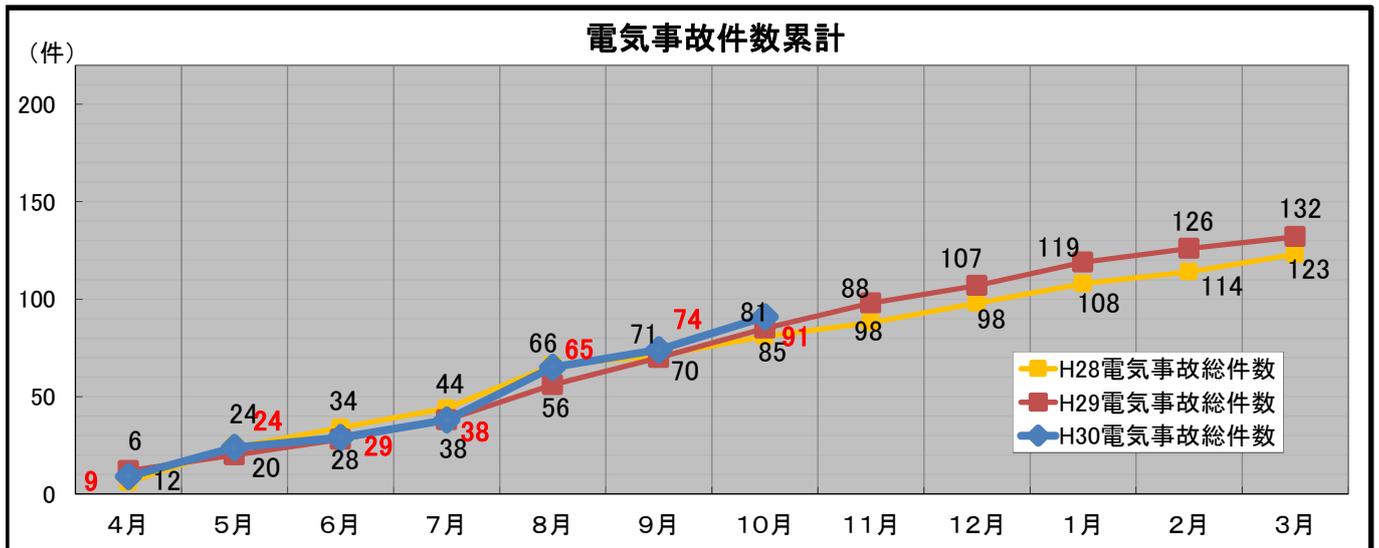
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)						
	感電・アーク等負傷	2 (2)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)						
電気火災		0	0	0	0	0	0	0						
停電波及		2	10	4	5	20	7	14						
主要電気工作物破損等		4	5	0	2	3	1	3						
発電支障		0	0	0	0	0	0	0						
件数		9	15	5	9	27	9	17						

※1 1つの事故で複数の項目に該当する場合は、各項目にカウントしていますが、総合計では反映していません。

※2 発電所における事故件数も含まれます。

※3 人身の()は被害者数を表しています。

※4 本値は事故速報時点であるため、確定値ではありません。自然現象等による事象も含まれます。



平成30年度

参加費
無料



PCB廃棄物の 適正な処理促進に 関する説明会

事前
予約制



適正に
処理を!!

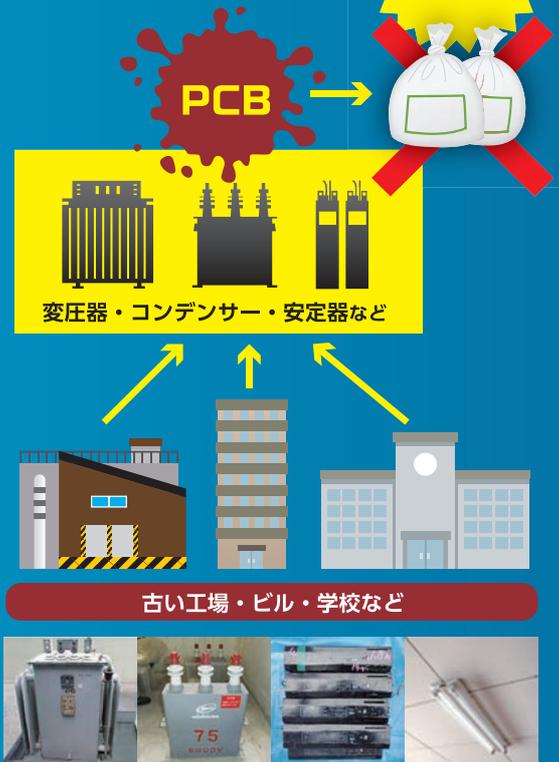
ポリ塩化ビフェニル (PCB)は、人の健康及び生活環境に係る被害を生ずるおそれがある物質であることから、PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 (PCB特措法) に基づき、定められた期限までに適正に処分することとされています。

特に高濃度PCB廃棄物は、地域ごとに定められた処分期間内に必ず処分しなければならず、使用中の変圧器・コンデンサー及び安定器等についても処分期間内に使用を終え、処分する必要があります。処分に当たっては、中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO) に処理委託を行わなければなりません。

低濃度PCB廃棄物についても、2027年3月末までに、保管事業者が自ら処分し、又は処分を他人に委託しなければなりません。

低濃度PCB廃棄物は、環境大臣が認定する無害化処理認定施設等での処分が行われており、処理事業者の増加による処理体制の充実、処理方法の多様化、処理料金の低減に向けた取組みを進めております。

このようなPCB廃棄物の適正な処理促進に向けた国の施策やこれまでの掘り起こし・発見事例等最新の情報を広く紹介します。



変圧器・コンデンサー・安定器など

古い工場・ビル・学校など

講演内容

- (1) ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進及び事例紹介について (環境省 廃棄物規制課)
- (2) PCB含有電気工作物に係る規制について (経済産業省 電力安全課)
- (3) 高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の処理手続きについて (中間貯蔵 環境安全事業 (株) JESCO)
- (4) 課電自然循環洗浄実施手順書について (経済産業省 環境管理推進室)

[高濃度PCB廃棄物の処分期間]

※低濃度PCB廃棄物の処分期間は2027年3月31日まで

北海道(室蘭)・東京事業エリア

変圧器・コンデンサー

2022年3月31日まで

安定器及び汚染物等
(小型電気機器の一部を除く)

2023年3月31日まで



都市名・開催日	施設名(ルーム名)	アクセス
札幌市:2018/11/2	札幌国際ビル(国際ホール)	札幌駅地下直結
青森市:2018/11/8	青森市文化会館(大会議室)	青森駅より市営バス10分「文化会館前」徒歩3分
山形市:2018/11/16	食糧会館(べにばな)	山形駅からタクシー5分 山形駅からバス8分市役所前下車徒歩3分
長野市:2018/11/22	長野県教育会館(ホール)	長野駅善光寺口より徒歩20分 長野電鉄長野線権堂駅から徒歩10分 1.川中島バス(善光寺方面)乗車 大門下車 徒歩約5分 2.市内循環バス(ぐるりん号)乗車 合同庁舎前下車 徒歩3分
仙台市:2018/11/30	仙都會館(8階会議室)	仙台駅 徒歩5分 仙石線 あおば通駅 徒歩1分 地下鉄 広瀬通駅 徒歩3分
福井市:2018/12/4	福井商工会議所ビル(国際ホール)	福井駅から福井商工会議所まで... タクシーで約3分、徒歩で約15分、バスで約3分、電車で約5分 ※路面電車 福鉄 福井駅より上りに乗車、「商工会議所前」で下車
水戸市:2018/12/21	茨城県産業会館(研修室)	水戸駅(南口)より徒歩5分
甲府市:2019/1/11	山梨県地域産業センター(かいてらす)(大会議室)	甲府駅(北口)からタクシーで10分 酒折駅から徒歩15分 善光寺駅から徒歩15分 (甲府駅北口2番乗り場より、県立科学館行きバスにて約10分)
宇都宮市:2019/1/25	とちぎ産業交流センター(第2・3会議室)	宇都宮東口から約9km(車で約20分) JRバス 芳賀工業団地循環、とちぎ産業創造プラザ前
東京23区:2019/2/8	TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター(ホール6A)	東京メトロ 日本橋駅 A1出口、徒歩1分



全国16か所

札幌市、青森市、仙台市、山形市、水戸市、東京23区内、宇都宮市、福井市、甲府市、長野市、四日市市、岡崎市、大阪市、神戸市、岡山市、福岡市にて開催します。

日程及び詳細はHPをご覧ください。

URL:<http://web.apollon.nta.co.jp/pcb30>

主催: 環境省 / 経済産業省

実施: 運営事務局 (株式会社日本旅行)